

情 報 公 開 文 書

研究の名称	地域医療で活用可能な健康の社会的決定要因(SDH)予診票の開発と有用性の検証
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・職名および氏名)	富山大学 地域医療総合支援学講座講座 / 富山大学附属病院 総合診療科 黒田 萌
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 患者様の社会的背景（生活環境、経済状況、社会的支援など）を診療に活かすための予診票を開発し、その有用性や実施可能性を評価することを目的としています。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2029 年 12 月 31 日 【研究対象者】 富山大学附属病院総合診療科外来または共同研究施設の外来を受診する 18 歳以上の患者様 【研究資金、利益相反の状況】 本研究は、日本学術振興会による国の研究費助成制度（科学研究費助成事業）の支援を受けて実施しています。 【個人情報の取扱い】 収集した情報は、個人が特定されないよう適切に管理し、研究目的の範囲内でのみ使用します。研究結果は学会や論文で公表されることがありますが、個人が特定されることはありません。 【研究結果の公表の方法】 研究結果は学会や論文での発表を予定しております。 【試料・情報の他機関への提供有無】 有 氏名など、個人を直接特定できる情報を取り除き、代わりに研究用の番号を付けた情報を、共同研究機関と共有する場合があります。共同研究機関に氏名や住所など、個人を特定できる情報を提供することはありません。 【外国にある者への提供について】 該当なし
②利用又は提供する試料・情報の項目	【試料・情報の項目】 予診票に回答いただいた患者様の社会・経済・生活環境等の情報、医療機関等から社会的支援を受けた場合の情報、診療継続の有無についての情報
③利用又は提供を開始	【利用又は提供を開始する予定日】

する予定日	研究機関の長による実施許可日以降
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院 山本善裕 南砺市民病院 品川俊治 かみいち総合病院 佐藤幸浩
⑤提供する試料・情報の取得の方法	外来診療時に通常診療の一環として実施される予診票の回答内容および診療記録から情報を取得します。また、必要に応じて研究目的で追加のアンケートやインタビューを実施する場合があります。
⑥利用する者の範囲	・研究代表者 黒田 萌（富山大学地域医療総合支援学講座 客員助教 / 富山大学附属病院 総合診療科） ・研究分担者 富山大学附属病院総合診療科 / 富山大学医学教育学講座 高村 昭輝（診療科長 / 教授） 富山大学附属病院総合診療科 黒岩 麻衣子（診療助手） 富山大学附属病院総合診療科 黒田 格（診療助手） 富山大学附属病院総合診療科 齊藤 麻由子（特命助教） 富山大学附属病院上市地域医療支援学講座 河合 皓太（客員准教授） 富山大学附属病院南砺地域医療支援学講座 荒幡 昌久（客員准教授） 富山大学附属病院南砺地域医療支援学講座 小川 太志（客員助教） ・共同研究機関 南砺市民病院 研究責任者 荒幡昌久 研究分担者 小川 太志 かみいち総合病院 研究責任者 佐藤 幸浩 研究分担者 河合 皓太
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院 南砺市民病院 かみいち総合病院
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話番号：076-434-7242 E-mail：mkuroda@toyama-u.ac.jp 担当者所属・氏名：黒田 萌（富山大学地域医療総合支援学講座 客員助教 / 富山大学附属病院 総合診療科）